

# 解 答 速 報

## 東海大学医学部 英語

2022年2月3日実施

|   |      |     |     |     |     |     |     |     |     |      |      |      |  |
|---|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|--|
| 1   | 問 1  | 問 2 | 問 3 | 問 4 | 問 5 | 問 6 | 問 7 | 問 8 | 問 9 | 問 10 | 問 11 | 問 12 |  |
|   | エ    | ウ   | イ   | ア   | ア   | ア   | ウ   | エ   | イ   | ア    | イ    | ア    |  |
|   | 問 13 |     |     |     |     |     |     |     |     |      |      |      |  |
|   | 1    | 2   | 3   | 4   |     |     |     |     |     |      |      |      |  |
|   | T    | T   | F   | F   |     |     |     |     |     |      |      |      |  |
| 2   | 1    | 2   | 3   | 4   | 5   | 6   | 7   | 8   | 9   | 10   |      |      |  |
|   | ウ    | エ   | ウ   | エ   | イ   | ア   | ア   | ウ   | イ   | ア    |      |      |  |
| 3   | 1    | 2   | 3   | 4   | 5   | 6   | 7   | 8   | 9   | 10   |      |      |  |
|   | ウ    | ウ   | エ   | ア   | ア   | エ   | イ   | ウ   | イ   | ア    |      |      |  |
| 4   | 1    | 2   | 3   | 4   | 5   | 6   | 7   | 8   |     |      |      |      |  |
|   | ウ    | ウ   | ア   | イ   | ア   | エ   | ア   | イ   |     |      |      |      |  |
| 5   | 問 1  | 問 2 | 問 3 | 問 4 | 6   | (1) | (2) | (3) | (4) |      |      |      |  |
|   | ア    | エ   | イ   | エ   |     | イ   | ウ   | エ   | ア   |      |      |      |  |
| <p>(1) たとえふさわしい有人宇宙船を建造することができるとしても、未だ克服できていない障害の一つが、生命維持を不可能にするほど希薄な大気中で十分な量の水と酸素を確保することである。</p> <p>(2) しかし、たとえ人類が惑星間旅行を行なえるほど科学技術を発達させたとしても、結局はすぐに洞窟暮らしに戻らなければいけなくなるというなら、それは皮肉と言わざるを得ないだろう。</p> <p>(別解)しかし、もし人類が惑星間旅行を可能にできるくらいまで技術面で進化したとしても、結局すぐに洞窟生活に戻ってしまうことになるのであれば、それは皮肉なしにはすまないことであろう。</p>  |      |     |     |     |     |     |     |     |     |      |      |      |  |
| <p>(1) A patient paralyzed from the neck down due to spinal cord injury had electrodes implanted in the brain area controlling motor function.</p> <p>(別解) A patient with paralysis from the neck down due to the spinal cord injury was equipped with electrodes in the brain regions in charge of motor function.</p> <p>(2) If a device is invented that can monitor your brain no matter what you are thinking about, however, it will further complicate the issue of personal information protection.</p> <p>(別解) However, the invention of brain-scanning devices, designed to understand any of your thoughts, will further complicate the issue of privacy protection.</p> |      |     |     |     |     |     |     |     |     |      |      |      |  |

1

問1 「第1段落によれば、\_\_\_\_\_」

正解は、エ「ヘンリー・ロイスの抱いていた完璧さや失敗に関する考えは今日でもまだありふれたものである」。第1段落最終文前半が根拠となる。その1文のおよその意味は「この考えは今日でも、公私を問わず多くの人々の生活の一部となっている」である。

問2 「第2段落において、(A)bump in the road に意味が最も近いのは\_\_\_\_\_である」

正解は、ウ「困難」。第2段落第3文と第4文では「誠実ではあるが完璧主義者ではない人」と「完璧主義者」における失敗の受け止め方の違いが説明されている。第3文における“fails in a task”を名詞として言い換えたものが“bump in the road”に相当することは、直前の“the same”という修飾から予想できる。

問3 「第2段落によれば、\_\_\_\_\_」

正解は、イ「一般に理解されている完璧主義の定義は不正確である」。第2段落第1文が根拠となる。その1文のおよその意味は「完璧主義はよく誤って誠実さと定義されることがあるが、誠実さとは目標を定め、それを達成しようと熱心に取り組むという特性のことだ」である。

問4 「第3段落によれば、正しくないのは次のうちどれか」

正解は、ア「FMPSは慢性疾患の発症に基づいて完璧主義を特定する」。そのような記述は見当たらない。逆にア以外の選択肢について確認すると、イ「クローン病を患う完璧主義者はその疾患の影響に対処するのにより苦勞する」は同段落第4文が根拠となる。ウ「心臓障害の患者は完璧主義のせいで悪影響を被る」は同段落最終文が根拠となる。エ「家族によって判断されることは完璧主義者に影響する不安の一つである」は同段落第2文が根拠となる。

問5 「第4段落内の[ 1 ]にもっともよく置き換わるものは以下のどれか」

正解は、ア「同様に」。第4段落では完璧主義者として知られる成功者が紹介されている。同段落第2,3文ではテニス選手のセリーナ・ウィリアムズ、第4,5文では映画監督スタンリー・キューブリックについて述べられている。これら2人はともにそれぞれの分野で成功を収めた完璧主義者であるので、「付加」の接続的副詞が妥当であると判断できる。

問6 「第4段落によれば、\_\_\_\_\_」

正解は、ア「ウィリアムズにとっては、勝利を楽しむ気持ちよりも敗北を嫌う気持ちの方が勝っている」。第4段落第3文が根拠となる。その1文のおよその意味は「彼女が言うには、勝利を好む気持ちの強さよりも敗北を嫌う気持ちの強さが勝っているのであり、彼女は失望の感情を利用して次の試合に向けてのやる気を奮い立たせているのだ」である。

問7 「第4段落の主な目的は\_\_\_\_\_ことである」

正解は、ウ「前段落で示された考えに対する反論を提示する」。第3段落では、ゴードン・フレット博士がFMPSという完璧主義を定量化する基準を利用し、疾患への反応により完璧主義の及ぼす悪影響を明らかにしていた。言い換えると、完璧主義の負の側面が述べられていた。それに対して第4段落では第1文で示されるように、完璧主義者の否定しがたい偉業が述べられており、完璧主義と成功の関連、言い換えると、完璧主義の正の側面が示されていると考えられる。

問8 「第5段落によれば、完璧主義についての研究結果ではないものはどの記述か」

正解は、エ「アスリートの成功は練習時間よりも完璧主義とより密接に関係している」。第5段落第2文が根拠となる。その1文のおよその意味は「～、完璧主義者の示す性向よりも練習時間の方が成功を予測する大きな要因となっているとアンドリュー・ヒル教授は明らかにした」である。

問9 「第6段落によれば、完璧主義は\_\_\_\_\_」

正解は、イ「この10年で子供たちの中でさらに広がっている」。第6段落第3文が根拠となる。その1文のおよその意味は「さらに若い年代もまた以前よりも広く影響を受けており、ますます多くの子供がこの10年で完璧主義者の示す性向を見せるようになっていく」である。

問10 「最終段落で、マット・プラマーは\_\_\_\_\_ことを提唱している」

正解は、ア「任務を遂行するのに長い時間かけることは必要ではないこともある」。最終段落第3文で、生産性改善に関するコーチを務めるマット・プラマーの「効率的に課題を仕上げることは時間を浪費して完璧を求めるよりも重要である」という助言が紹介されている。

問11 「最終段落によれば、\_\_\_\_\_と推測される」

正解は、イ「完璧を求めることをこれまでほど社会が重視すべきでない時期にきていると筆者は考えている」。最終段落第3文でのマット・プラマーの助言を踏まえて、続く最終文では、「ひょっとすると、ヘンリー・ロイスの20世紀のモットーをフェイスブックのCEOマーク・ザッカーバーグの指導原則『完璧より完成が大事』に置き換える時期に来ている」とある。

問12 「本文のタイトルとして最も適切なものはどれか」

正解は、ア「完璧を求めることのもたらす問題」。第1段落最終文に「この考え（完璧でなければならぬ）は今日でも、公私を問わず多くの人々の生活の一部となっているけれども、研究が示すように、その考えは私たちに利益をもたらすというよりも害をもたらす可能性がある」とあり、筆者の主張が述べられている。この後に続く段落は、この主張に関する具体的記述となっている。

問13 「本文に従って、選択肢の文が正しいければ“T”を、誤りならば“F”をマークしなさい」

1. 「完璧主義は、実際の成果よりも自己像に対して密に関わっている」

正解は T。第2段落第2文に「しかし、心理学者の示すところによれば、完璧主義の本質とは、人々が何を成し遂げるかではなく、自分のことをどう思うかである」とあることから、これは正しい。

2. 「ゴードン・フレットとアンドリュー・ヒルはどちらも、完璧主義者は困難に直面した時にそうでない人よりも苦勞するという証拠を見つけた」

正解は T。まずフレットに関しては第3段落で言及されており、第4文に「フレットの研究は、クローン病のような慢性疾患という診断を受けた人々に関して、完璧主義を、症状やQOLの低下に感情面でうまく折り合いをつける能力に欠けることと結びつけた」とあり、また第5文にも「心臓病のリハビリ患者に関する別の研究の中で、完璧主義者は他の患者よりも回復が遅いことに気づいた」とある。次いでヒルに関しては第5段落で言及されており、第4文に「完璧主義のアスリートは失敗すると、完璧主義ではないアスリートが思う以上に自分のことを恥ずかしく思い、立ち直るのにも時間がより掛かる」とある。以上より、これは正しい。

3. 「ある研究から得られたデータが示すところでは、大学生が完璧主義である割合は、この数十年横ばいである」

正解は F。第6段落第2文に「アメリカ・イギリス・カナダの大学生40,000人以上を対象とした研究のメタ・アナリシスにより、1986年から2016年にかけて完璧主義の割合が上昇していることが示された」とあることから、これは誤り。

4. 「二卵性双生児の方が一卵性双生児よりもFMPSで似た評価を受ける可能性が高い」

正解は F。第6段落最終文に「292組の双子を対象とする2012年に実施された研究によれば、遺伝暗号を100%共有する一卵性双生児の方が、50%しか共有しない二卵性双生児よりも、FMPSの結果はよく似ていた」とあることから、これは誤り。

2

1. ウ to limit  
形式目的語構文が用いられていることに注目する。したがって、形式目的語 it が指すものにふさわしい形として、ウ “to limit” が正解。  
“~, making it necessary to limit smoking areas to places where...”  
「～喫煙所を…場所に限定することを必要とする」
2. エ lying buried deep in  
<lie C> の形で「Cのまま存在している、横たわっている」という意味になり、buried が C に相当する。deep はここでは副詞「深く」として用いられており、直後の前置詞句 “in the sea” を修飾して「海の奥深くに」という意味を形成している。  
“~ make use of the material lying buried deep in the sea.”  
「海の奥深くに埋もれている物質を利用する」
3. ウ whose  
空所直後は完全文のためア that, イ which は不可。直後に habitat が無冠詞で用いられていることから、空所直前の one (= a spider) を先行詞とする所有格の関係代名詞を表すウ whose が正解。“whose habitat” = “a spider’s habitat” と考えると良い。  
“~ one whose habitat has lots of food but not enough sunshine.”  
「食糧は豊富だが日光が十分に当たらない生息環境をもつクモ」
4. エ no worse than  
<no worse than ~> で「～も同然、～と同様」という意味になる。  
“~ the air quality in airplane cabins was no worse than that in theaters or other densely-populated enclosed areas.”  
「～機内の空気の状態は劇場や他の人が多い密閉空間と同程度であった」
5. イ dealt  
<deal with ~> で「～を扱う、～に対処する」という意味になる。with の直後に目的語がないことから、空所直前の “the issues” を修飾した過去分詞形を表すイ “dealt” が正解。  
“~ both the pros and cons of the issues dealt with should be taken into consideration.”  
「扱っている論点の賛成意見と反対意見の両方を考慮すべきである」
6. ア to have caused  
空所直前の said は <be said to do ~> 「～すると言われる」という形を構成している。また、空所直後には “the defeat of ~” という名詞が置かれていることから、能動を表すア “to have caused” が正解。  
“A lack of transparency ~ can be said to have caused the defeat of that political party.”  
「～透明性の不足がその政党の敗北を引き起こしたと言える」
7. ア to  
空所以降にある devote は <devote A to B> 「A を B に捧げる」という形で用いられる。ここでは、 “they devote their lives to a cause” という文が関係詞節の元になっている。なお、ここでの “a cause” は「主義、目標、大義」という意味で用いられている。  
“I cannot but admire people who are passionate about a cause to which they devote their lives.”  
「1つの主義に対して夢中になり、自らの人生を捧げる人に対して私は感嘆せざるをえない」
8. ウ basing her research on  
空所以降は副詞的要素であることから、選択肢の basing 分詞構文であることがわかる。base は <base A on B> 「B に A の基礎を置く」(受動態: A is based on B) という形で用いられることから、ウ “basing her research on” が正解。  
“The author concludes that ~, basing her research on a massive five-year study.”  
「その著者は5年にわたる大規模の研究をもとに調査を行い、～と結論づけている」

9. イ competitive  
 remain は <remain C> 「Cのままである，依然としてCである」の形で用いられる。“our company”の補語としてふさわしいものとして，イ competitive が正解。  
 “~ globalization is necessary if our company is to remain competitive.”  
 「我が社が競争し続けるにあたり，グローバル化が必要である」

10. ア surprised  
 seem は <seem (to be) C> 「Cのように思える」 または <seem to do ~>の形で用いられるが，“many of them (= the scientists)”が主語であることから ウ surprised 「驚いている」が正解。  
 “~ many of them seemed surprised.”  
 「彼らの多くは驚いているようであった」

3

- |       |                            |                |               |
|-------|----------------------------|----------------|---------------|
| 1. ウ  | <u>nevertheless</u>        | 「それにもかかわらず」    | = even so     |
| 2. ウ  | <u>of one's own accord</u> | 「自発的に」         | = voluntarily |
| 3. エ  | <u>obstinately</u>         | 「頑として」         | = stubbornly  |
| 4. ア  | <u>pact</u>                | 「協定，条約」        | = treaty      |
| 5. ア  | <u>disintegrate</u>        | 「崩壊する，ばらばらになる」 | = fall apart  |
| 6. エ  | <u>work out</u>            | 「～を見極める」       | = determine   |
| 7. イ  | <u>credible</u>            | 「信頼できる」        | = trustworthy |
| 8. ウ  | <u>proliferation</u>       | 「急増，拡散」        | = spread      |
| 9. イ  | <u>conspicuously</u>       | 「著しく，目立って」     | = notably     |
| 10. ア | <u>synopsis</u>            | 「概要，大意」        | = overview    |

4

1. ウ 「対話によれば，デイヴが好きなステーキの調理法中，その3つを説明しているのは次の中のどれか」  
 2つ目の Dave の発言第3文に “Just a bit of oil and a splash of cola on the steaks ~” とあり，また3つ目の Dave の発言第5, 6文に “Four minutes on each side and they’ll be cooked to perfection: medium rare. Let them sit for two minutes and then down the hatch.” とある。このことから，ステーキにコーラをかけ，両面をそれぞれ4分焼き，その後2分間焼いたステーキを寝かせるやり方がデイヴの好みだと読み取れる。
2. ウ 「対話によると，恐らく\_\_\_\_\_である」  
 2つ目の Dave の発言第3文に “~, just like Dad taught us, right, Sharon?” とあり，「お父さんが僕たちに教えたのと全く同じようにね。そうだろ，シャロン？」と発言している。この部分の us からデイヴとシャロンの父親が同じと判断でき，2人は兄妹または姉弟であると判断できる。
3. ア 「デイヴは “down the hatch.” と発言しているが，おそらく\_\_\_\_\_を意味している」  
 3つ目の Dave の発言第7文に “They taste better when they’re still hot.” と発言していることから，下線部のある Dave の発言第6文 “Let them sit for two minutes and then down the hatch.” では，2分間寝かせた後に食べる時の話をしていると推測できる。
4. イ 「対話によれば，シャロンとバリーは\_\_\_\_\_について似た考えを持っている」  
 5つ目の Dave の発言第3, 4文に “Barry, can you get the ketchup out of the fridge? It’ll go perfectly with this sirloin.” とあり，その発言を受けて，Barry が “Ketchup on steak... Really?” と返答し，それに加えて Sharon が “Yeah, are you kidding, Dave?” と発言している。これらのやり取りから，バリーもシャロンもステーキにケチャップをかけることに対して，否定的な意見を持っていることが読み取れる。
5. ア 「対話によれば，\_\_\_\_\_だと推測できる」  
 2つ目の Carlos の発言に “What about that 2019 trophy for the chess team?” とあり，チェスチームはトロフィーを授与されるにふさわしいとカルロスと考えていることがわかる。

6. エ 「カルロスが “blown away” と言った際、おそらく \_\_\_\_\_ を意味している」  
下線部を含む Carlos の発言に続く、次の文に “Nobody thought they had a chance!” 「チェスのチームが（州の大会で優勝する）可能性があるとは誰も思っていなかった」とある。つまり誰もがその結果に驚嘆していることがわかる。
7. ア 「対話によれば、次のどれが間違っているか」  
4つ目の Carlos の発言に “Did you know she got a university scholarship for next year partly based on her performance?” とあり、その発言をヴィヴェクが肯定しているので、ブランディー・スミスは次年度の大学の奨学金を獲得したことがわかる。
8. イ 「ヴィヴェクによれば、 \_\_\_\_\_」  
6つ目の Vivek の発言に “~Yuki is the number-one singles player on the tennis team~”，また “Tom, their leading pitcher~” とあり、ヴェヴェックはユキ、トムの双方を評価しているが、最後に “Who can say who’s the better athlete?” とあり、どちらがまさっているかに関しては判断が難しいことがわかる。

5

- 問1 ア “off the cuff” の意味と由来について。2 で “off the cuff” の定義を “something done without rehearsal or much preparation” 「リハーサルやそれに似た行動をとることなしにすること」、すなわち即興とした後、次に来る文が1か4かで選ぶ必要がある。1を訳すと「それは人前で話すことやそれと似たような行為の状況の中で使われることが多い」とあることから、この文の It は “off the cuff” を指すことがわかる。これで、2→1と決まる。次に、4の They は、3の “public speakers” を指す。そして3の “writing last-minute notes on their shirt cuffs” 「シャツの袖に直前に原稿を書くこと」は4の “read their notes by secretly glancing at their wrists” 「手首をこっそり一瞥することで原稿を読む」と対応している。人前で話す際に、袖にこっそり原稿を書いてそれを読むという流れより、1 → 3 → 4と決まる。よって、2 → 1 → 3 → 4が正解。
- 問2 エ 歴史を記憶し過去から学ぶ重要性について。3の “this perspective” とは、4の文全体を指す。4のおよその意味は「歴史は国家の記憶であり、記憶がなければ、我々は過去を繰り返す運命にあると言われている」である。この前提より、3で「社会の発展に何らかの希望を与えるのは、私たちが過去を記憶し、過去から学ぶ能力なのだ」と国家の代わりに人が歴史の記録に関与すべきという流れより、4 → 3と決まる。2の “this process” は、3の “remember and learn from our past” を指し、1の they は2の Historians を指すことから、3 → 2 → 1と決まる。よって、4 → 3 → 2 → 1が正解。
- 問3 イ イギリスの画家サシャ・ジャフリが “The Journey of Humanity” という表題の巨大な絵画を描いた経緯について。3の it は、1の “a painting called The Journey of Humanity” を指すことから、1 → 3と決まる。2の “this unexpected free time” は3の “that all his projects for the year had been canceled” と対応しており、3 → 2で計画が中止になったから思いがけない自由時間が生まれたという流れになる。さらに、2の “a 1,980-square-meter canvas” と4の “the world’s largest painting, the size of two football fields” とが対応しており、2 → 4で1,980平方メートルのキャンパスの絵画が世界最大となったという流れになる。よって、1 → 3 → 2 → 4が正解。
- 問4 エ 2つもしくはそれ以上の要因の間の相関関係を観測しただけで、それらに因果関係もあると見誤ってしまう「虚偽の原因の誤謬」について。3で「両親とも自動車を所有しており、父親の自動車のほうが母親のものより大きく古い」という前提が示され、その前提より、4で子供が「母親の自動車の方が新しいので母親の自動車のほうが小さいと結論付けてしまう」ことが明らかになる。ここで3 → 4と決まる。2の “In other words” の後の文では、「子供が自動車の大きさは車齢によって決まると思い込んで、相関関係と因果関係との区別がついていない」ことについて記されている。2と4の内容を吟味すると、両者が言い換えの関係であることがわかるので、3 → 4 → 2と決まる。よって、1 → 3 → 4 → 2が正解。

6

- (1) イ 空所(1)を含む 1 文のおよその意味は、「添付したファイルを見たら、4 つの選択肢があって、ウォーキング・ツアーは、そのうちの～に入っている」である。表から、“Historical walking tour included” に印(レ点)がされているのは“Essentials Tour”と“Ultimate Tour”の 2 つだとわかり、two を選択する。
- (2) ウ 空所(2)を含む 1 文のおよその意味は、「ツアーによっては、高齢者料金が大人料金より～も安くなる」である。この時点ではどのツアーのことを指すか不明だが、メール本文第 8 文から“the Ultimate Tour”のことだと分かる。表から、“Ultimate Tour”の“Adult(18-64)”の料金は\$60, “Senior citizen(65+)”の料金はその半額に当たる\$30 だとわかり、50% を選択する。
- (3) エ 空所(3)を含む 1 文のおよその意味は、「カスタマー・レビューで言えば、そのツアーの順位は～である」である。表から、“Ultimate Tour”の“Average of customer reviews”は 4.8/5.0 と 4 つのツアーの中で最も高いことがわかり、highest を選択する。
- (4) ア 空所(4)を含む 1 文のおよその意味は、「私たち 5 人合計で～ドルになる」である。今回参加する 5 人とは、メール本文第 1 文などからメールを書いた Marie 本人と受け取った Andrew, 第 5 文から Andrew の 8 歳の息子 Conner と Marie の 13 歳の娘 Shannon, 第 7 文から Marie の 65 歳になる母親だと分かる。表から、Marie と Andrew は“Adult(18-64)”2 名なので\$60+\$60=\$120, Conner は“Child(4-12)”なので\$15, Shannon は“Young Adult(13-17)”なので\$30, Marie の母親は“Senior citizen(65+)”なので\$30 となり、合計は\$195 とわかり、195 を選択する。

7

- (1) “Even if a suitable manned spacecraft could be constructed,”  
 「たとえふさわしい有人宇宙船を建造することができるとしても」  
 “~ obstacles yet to be overcome include securing adequate supplies of water and oxygen in an atmosphere so thin as to make sustaining life impossible.”  
 「未だ克服できていない障害の一つが、生命維持を不可能にするくらい非常に薄い大気中で十分な量の水と酸素を確保することである」  
 主語は“obstacles yet to be overcome”, 動詞が include で、securing 以下が目的語である。“adequate supplies of ~”で「十分な量の～」の意味。<so... as to do ~>で「～するくらい…」という「程度」を表す形容詞句。to 以下は、<make OC> の形になっていて、sustaining life 「生命を維持すること」が O で、impossible が C である。
- (2) “It would not be without irony, however, ~”  
 「しかし、それは皮肉と言わざるを得ないだろう」  
 it は、後続する if 節の内容を受ける。“It would not be without irony that ~”をどのように訳すかは判断に迷うところだが、<without irony>で「皮肉でも何でもない」(A)という意味であることから、「(A)というわけにはいかない」ということから、「皮肉と言わざるを得ない、皮肉なしには済まない」といった訳が考えられる。  
 “~ if the human species were to evolve technologically so far as to be capable of interplanetary travel, only to revert immediately cave dwelling.”  
 「もし人類が惑星間旅行をできるほど科学技術を発達させるとしても、結局洞窟暮らしに戻らなければならないのなら」  
 if 節内では、<were to do ~>という実現可能性の低い事柄を表す際に用いられる表現に注意する。<so far as to do ~>で「～するほど、～するくらいまで」の意味。“evolve technologically”の程度を表している。“interplanetary travel”は「惑星間旅行」の意。<only to do ~>は「結果」を表す不定詞で、「結局～するだけである」の意。<revert to ~>で「～に逆戻りする」の意。

8

- (1) 「脊髄損傷」 spinal cord injury / damaged spinal cord / damage to the spinal cord など。  
 「によって」 owing to / due to など。  
 「首から下が麻痺してしまった」 paralyzed from the neck down など。  
 「運動能力を支配する」 controlling motor function など。  
 「脳領域に」 in the brain area / in the brain region など。  
 「電極を取り付けられた」 have electrodes implanted など。
- (2) 「しかし」 however, though など。  
 「たとえあなたが何を考えていても」 whatever you are thinking about / no matter what you think など。  
 なお、この箇所は「観察できる」を修飾していることを明示できるよう、if節の後半に持ってくるとよい。  
 「脳を観察できる装置が発明されたら」 if a device that can monitor your brain is invented など。  
 実現される可能性の十分ある内容であることから、直説法で書くのがよいだろう。直後の1文の動詞表現も参考にする。  
 「個人情報保護の問題」 the issue of personal information protection  
 the problem of personal data protection など。  
 「～をより複雑にするだろう」 will further complicate ~ / will make ~ more complex など。

## 講評

- 1 [長文内容一致] (標準) 「完璧主義のもたらす弊害」に関する英文。内容、設問ともに特に難しいところはない。しっかりと得点したい。
- 2 [文法四択] (標準) 典型的な内容で取り組みやすい。動詞の語法に関する内容が多い。
- 3 [同義語選択] (標準) 難解な単語もいくつかあるが、文脈から選択可能。
- 4 [会話] (標準) 前半は「バーベキューの準備に関する3人の会話」。後半は「高校のクラブ活動の評価に関する2人の会話」。各設問は標準的なものが多いが、一部、判断に迷うものも含まれる。
- 5 [文整序] (やや易) 抽象度の高い英文も含まれる。指示語や代名詞をヒントに答えられる。
- 6 [図表] (標準) 表を読み取る力を試す問題。情報の発見や数値計算にやや時間がかかる。
- 7 [和訳] (標準) 「有人火星旅行」に関する英文。一部を除いて構造通り素直に訳すことができる。
- 8 [英訳] (やや難) 「脳作用の可視化」に関する英文。前半は語彙勝負。後半は構造通り素直に訳すことができる。

大問構成、問題量は2/2と変わらないものの、全体にやや難易度は上がっている。目標は65%

本解答速報の内容に関するお問合せは

医学部進学予備校 **メビオ**

☎ 0120-146-156 受付 9:00~21:00(土日祝可)  
 大阪市中央区石町 2-3-12 ヘルヴォア天満橋  
<https://www.mebio.co.jp/>



友だち追加で全科目を閲覧!  
**LINE 公式アカウント**

◀ メビオの友だち登録はこちらから

医学部専門予備校 **YMS** ☎ 03-3370-0410  
<https://yms.ne.jp/>

医学部専門予備校 **英進館メビオ** 福岡校 ☎ 0120-192-215  
<https://www.mebio-eishinkan.com/>